



2018年度  
(2018年4月～2019年3月)  
**決算の概況**

2019年4月26日



# 目次

---

2018年度決算のポイント	.....	2
連結損益計算書	.....	3
連結売上高と利益推移	.....	4
連結貸借対照表	.....	5
連結キャッシュフロー	.....	6
連結セグメント別業績	.....	7
連結セグメント別業績推移	.....	8
2019年度の連結業績予想	.....	9

# 2018年度決算のポイント

- ▶ 世界経済が緩やかな拡大傾向を維持するなか、我が国経済も好調な設備投資と雇用に支えられ、底堅く推移しました。このような環境下、鉄鋼セグメントの業績は堅調に推移しましたが、非鉄金属セグメントは液晶・半導体需要の調整局面の影響を受け、全体では前年比増収・減益となりました。

・売上高	9,525億円	(前年同期比	+230億円、2.5%増)
・経常利益	80億円	(	△6億円、7.1%減)
・当期純利益	50億円	(	△4億円、7.9%減)

- ▶ 自己資本比率は17.1% (前年度末実績 17.9%)

## ▶ 配当

中間 55円/株実施、年間 110円/株予定

(前年度実績 中間 45円/株、年間 110円/株)

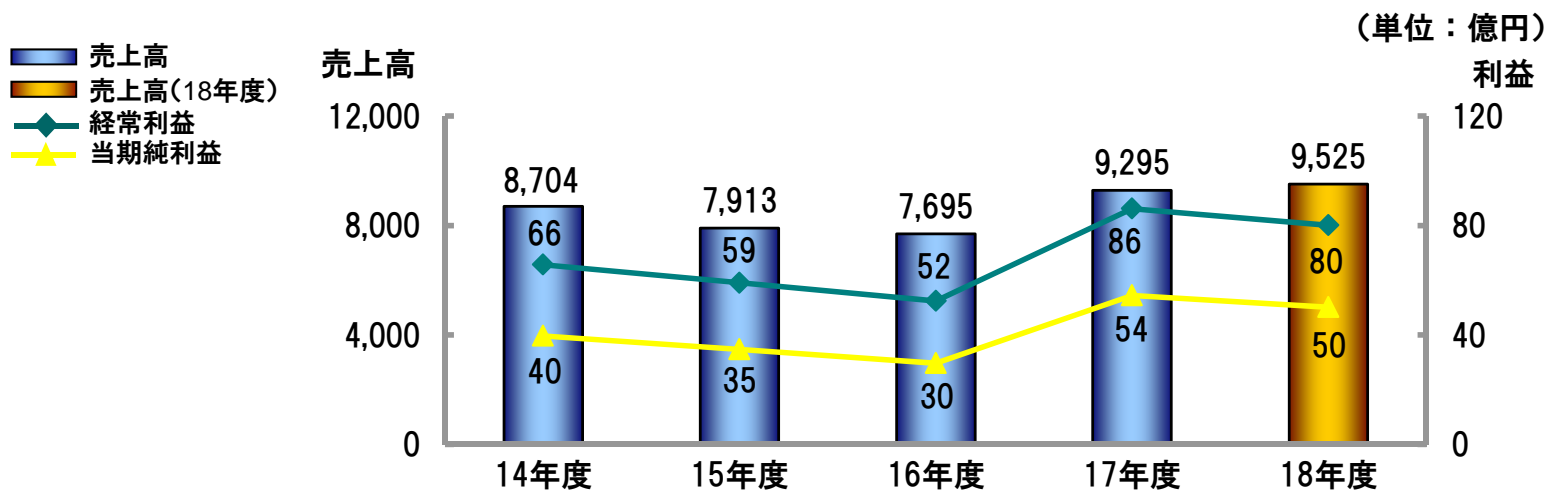
# 連結損益計算書

(単位:億円)

	17年度	18年度	増減額	増減率
売上高 (7/31 公表値)	9,295	9,525 (9,450)	① 230	2.5 %
売上総利益	309	316	7	
販売管理費	△228	△237	② △9	
営業利益 (7/31 公表値)	81	79 (75)	△2	△2.4 %
営業外損益	5	1	③ △4	
経常利益 (7/31 公表値)	86	80 (80)	△6	△7.1 %
特別損益	△1	△12	④ △11	
法人税等	△31	△18	13	
当期純利益 (7/31 公表値)	54	50 (55)	△4	△7.9 %
1株当たり当期純利益	615.47円	566.81円		
1株当たり配当金	110.0 円	110.0 円		

①売上高 単体	△61
・鉄鋼	+75
・鉄鋼原料	△90
・非鉄金属	△79
・機械・情報	+9
・溶材	+23
海外子会社	+362
(アメリカ+167、神鋼商貿+48、タイ+55)	
国内子会社	△28
連結調整	△43
計	+230
②販売管理費	
人件費増	△1
貸倒引当金繰入額	△5 他
③営業外損益	
支払利息増	△4 他
④特別損益	
投資有価証券売却益	+2
投資有価証券評価損	△15 他

# 連結売上高と利益推移



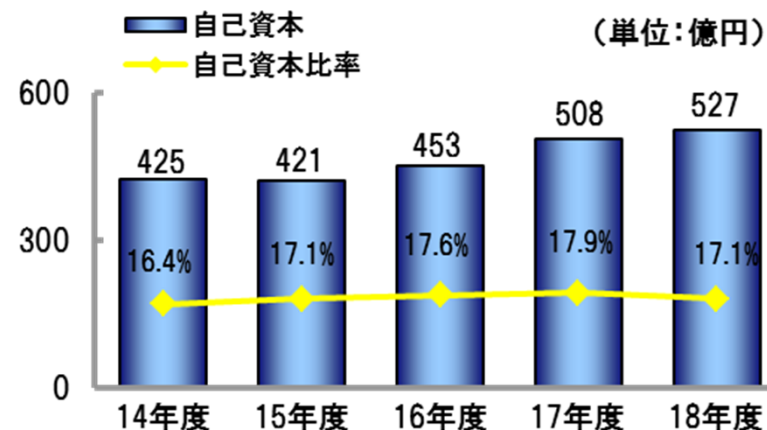
## ◆四半期別推移



# 連結貸借対照表

(単位:億円)

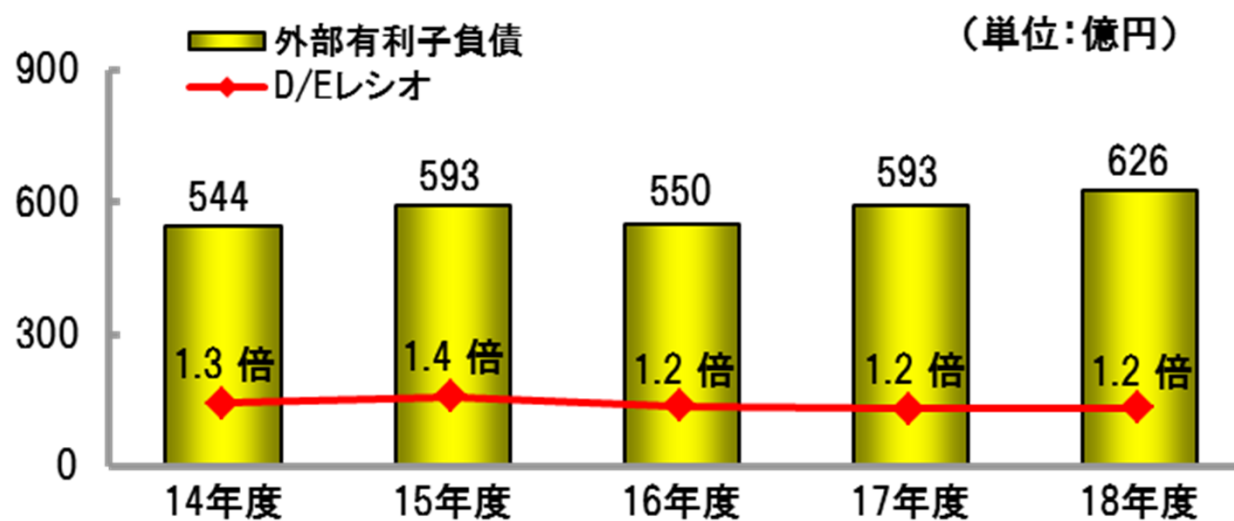
	17年度	18年度	増減額	増減の概要
流動資産	2,393	2,654	261	売上債権+163、棚卸資産+147 他
固定資産	444	422	△22	
（有形・無形固定資産	96	95	△1	投資有価証券 △34、出資金 +8 他
投資その他の資産	348	328	△20	
資産合計	2,837	3,076	239	
流動負債	2,053	2,242	189	仕入債務 +116、短期借入金 △11 他 長期借入金 +43 他
固定負債	246	285	39	
負債合計	2,299	2,527	227	
自己資本	508	527	18	利益剰余金 +38、評価・換算差額等 △19 他
非支配株主持分	29	23	△6	
純資産	537	549	12	
外部有利子負債	593	626	32	
自己資本比率	17.9%	17.1%	△0.8%	
D/Eレシオ	1.2倍	1.2倍	0.0倍	
1株当たり純資産	5,741.3円	5,946.3円		



# 連結キャッシュフロー

(単位:億円)

	17年度	18年度	増減額
営業活動によるCF	+2	△133	△135
投資活動によるCF	△7	△20	△13
フリーキャッシュフロー	△5	△153	△148
財務活動によるCF	+28	+21	△7
総合キャッシュフロー	+24	△132	△155



# 連結セグメント別業績

(単位: 億円)

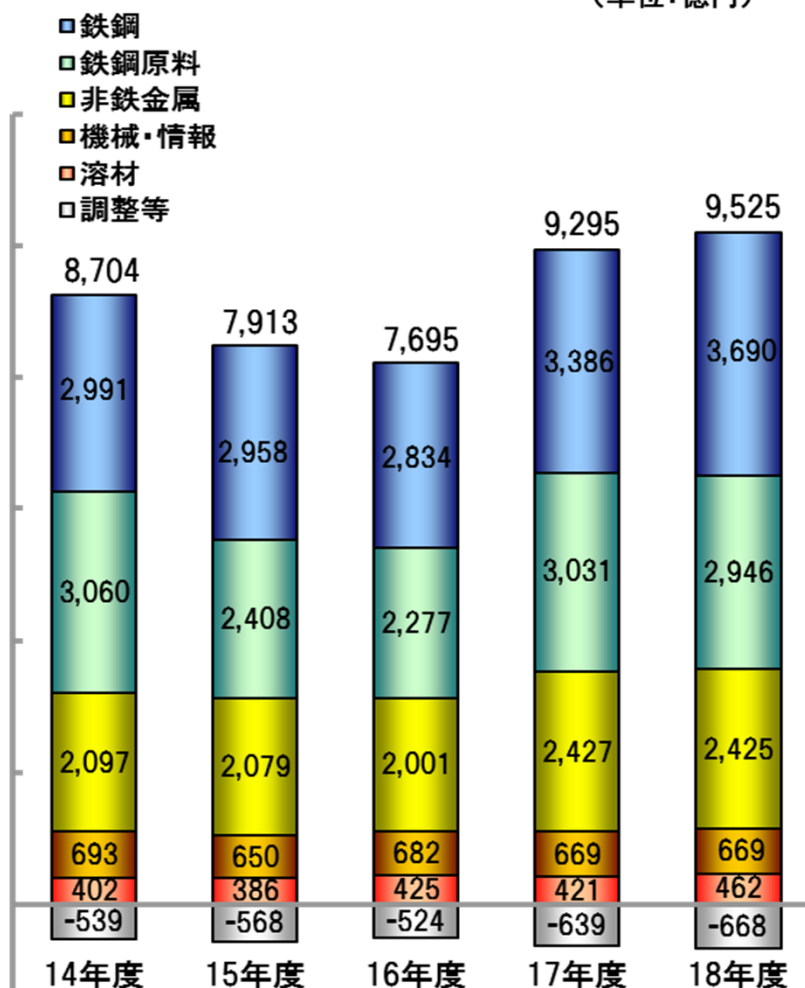
		17年度	18年度	増減額	増減率	売上高の状況
鉄鋼	売上高	3,386	3,690	304	9.0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>●鋼板：国内向け・輸出向けともに、取扱量は減少したが価格は市況の影響により上昇</li> <li>●線材：国内外ともに取扱量は概ね横這いで推移したが、価格は上昇</li> </ul>
	セグメント利益	40	43	3	6.8%	
鉄鋼原料	売上高	3,031	2,946	△85	△2.8%	<ul style="list-style-type: none"> <li>●神戸製鋼所向け輸入鉄鋼原料：価格堅調も取扱量減少</li> <li>●冷鉄源・合金鉄：取扱量が増加、価格も上昇</li> <li>●チタン原料：取扱量は横ばいだが価格上昇</li> </ul>
	セグメント利益	14	12	△2	△11.2%	
非鉄金属	売上高	2,427	2,425	△1	△0.1%	<ul style="list-style-type: none"> <li>●銅製品：地金価格変動の影響で売上高は増加したが、自動車端子材用及び半導体向け銅板条の取扱数量は減少</li> <li>●アルミ製品：液晶及び鉄道車両向け取扱量が減少</li> <li>●非鉄原料：アルミ再生塊取扱量増加、銅スクラップの取扱量は減少</li> </ul>
	セグメント利益	22	17	△5	△22.1%	
機械・情報	売上高	669	669	△0	△0.0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>●機械製品：大型圧縮機、熱処理炉、建設機械部品、電池用材料の取扱いが増加。</li> <li>●情報産業関連：液晶電子材料等の取扱が減少</li> </ul>
	セグメント利益	10	13	3	31.4%	
溶材	売上高	421	462	42	9.9%	<ul style="list-style-type: none"> <li>●溶接材料：鉄骨・自動車・建設機械向け取扱が堅調。中国・韓国向け輸出も増加</li> <li>●溶接関連機器：国内向け鉄骨ロボットシステムが堅調</li> <li>●生産材料：溶剤原料が堅調推移</li> </ul>
	セグメント利益	1	3	2	264.1%	
調整等	売上高	△639	△668	△29	△4.5%	
	セグメント利益	△1	△9	△8	1,426.2%	
連結	売上高	9,295	9,525	230	2.5%	
	経常利益	86	80	△6	△7.1%	



# 連結セグメント別業績推移

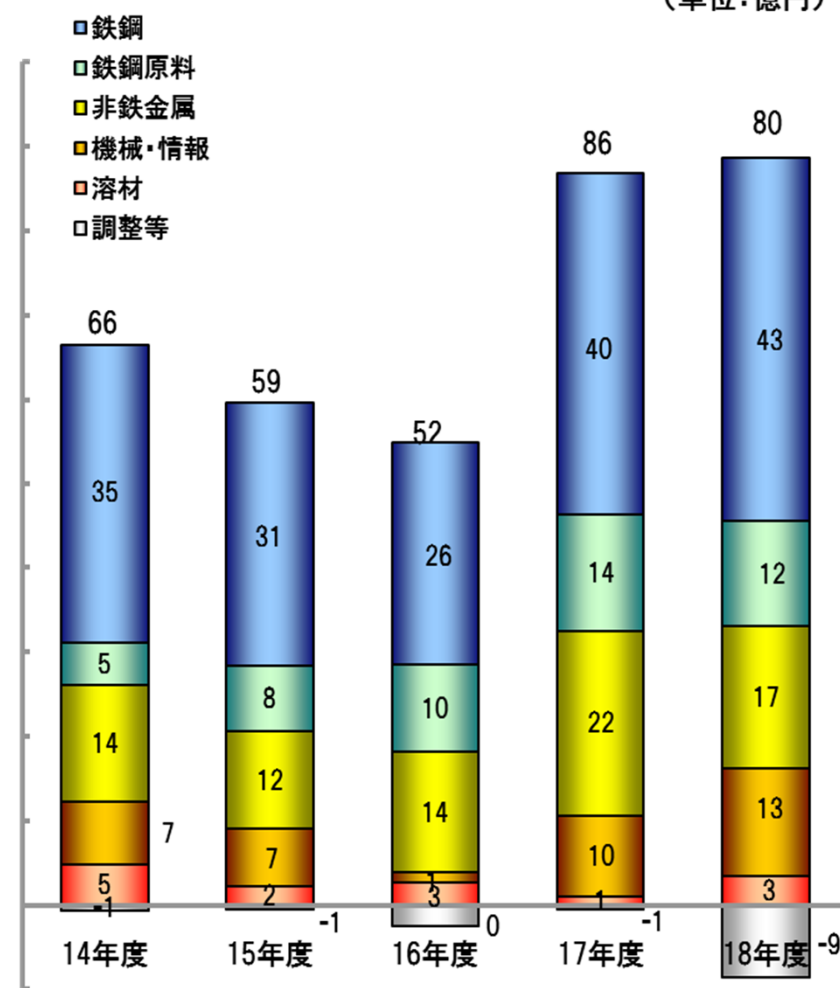
## 売上高

(単位:億円)



## 経常(セグメント)利益

(単位:億円)



# 2019年度の連結業績予想

(単位:億円)	18年度	19年度予想	増減額	増減率
売上高	9,525	9,800	275	2.9 %
営業利益	79	69	△10	△12.9 %
経常利益	80	70	△10	△12.7 %
当期純利益	50	46	△4	△8.3 %
1株当たり当期純利益	566.81 円	519.48 円		
1株当たり配当金	中間55円、期末55円	中間55円、期末55円		
配当性向	19.4 %	21.2 %		

## ◆セグメント別

(単位:億円)	18年度		19年度予想		増減額	
	売上高	経常利益 (セグメント利益)	売上高	経常利益 (セグメント利益)	売上高	経常利益 (セグメント利益)
鉄鋼	3,690	43.3	3,710	36.0	20	△7.3
鉄鋼原料	2,946	12.4	3,000	11.0	54	△1.4
非鉄金属	2,425	16.9	2,470	16.0	45	△0.9
機械・情報	669	12.7	800	10.0	131	△2.7
溶材	462	3.4	470	4.0	8	0.6
連結	9,525	80.2	9,800	70.0	275	△10.2

※ 調整額等の数値は表記しておりません。

---

# KOBELCO

## 神戸製鋼グループ

(注)2019年度の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。